

令和7年度 鹿角市立花輪小学校 学校評価書（年度末）

<参考表示>

| 市の施策の基本方向                                       | 評価指標(学校の実践課題)   | 具体的な取組内容  | 自己評価<br>中間 | 外部評価<br>中間 | 自己評価<br>年度末 | 外部評価<br>年度末 | 市の施策の柱  |
|---|---|---|------------|------------|-------------|-------------|---|
| 基本方向1<br>自己実現のために必要な確かな学力の定着を図ります。              | ①学習規律を土台とした基礎学力の向上<br>②読書活動の推進                                    | ・基本的学習習慣の形成<br>・朝学習、力試しテストの実施<br>・T T指導、専科指導の充実<br>・諸調査の分析と活用<br>・市立図書館との連携<br>・昼読書<br>・家庭学習の充実   | 3          | 3          | 3           | 4           | ①なぜ学ぶのかを明確にした主体的・対話的で深い学びの実現<br>②確かな学習集団の育成による児童生徒の学力向上対策<br>③読書活動の推進と読解力の育成  |
| 基本方向2<br>自分の未来を自分で切り開き、ふるさとを支える気概をもった人材を育てます。   | ①発達段階に応じたキャリア教育の推進<br>②人・もの・ことと触れ合いながら地域を元気にする取組の実践               | ・地域を知る町探検、校外学習<br>・「花輪ねぶた」の体験学習<br>・夢の教室、ボランティア活動の推進<br>・ふるさとかつの絆プランによる他校との交流   | 4          | 4          | 4           | 5           | ①社会的・職業的自立を目指した教育活動の推進<br>②ふるさとへの理解を深める体験的な活動の推進<br>③鹿角市の未来を支え盛り上げる人材の育成      |
| 基本方向3<br>情報活用能力とコミュニケーション能力をもった、自分らしく輝く人材を育てます。 | ①発達段階に応じた学びの質を高めるICT機器の効果的活用<br>②ICT機器を正しく活用しようとする態度の育成           | ・ICT機器の効果的な活用事例の共有と研修<br>・端末利用のルール指導(情報モラル教育)<br>・端末を活用した授業実践と共有<br>・授業外での端末の活用の推進  | 3          | 3          | 3           | 4           | ①ICTを活用した情報活用能力と情報モラルの育成<br>②グローバル化に対応する能力の育成<br>③地域との交流によるコミュニケーション能力と発信力の育成 |
| 基本方向4<br>豊かな心を育みます。                             | ①一人一人の心の居場所としての学級づくりの推進<br>②自発的・自治的な児童会活動の充実<br>③人権教育の推進          | ・hyper-QUによる実態把握と改善<br>・道徳、学級活動の充実<br>・児童主体の全校集会<br>・学校生活の充実に向けた児童会による呼びかけ等の取組<br>・「生活目標」の共有と「集団生活のきまり」の確立<br>・人権の花   | 3          | 3          | 3           | 4           | ①自己有用感と主体性を育む学習集団の育成<br>②規範意識や思いやりなどを育成する道徳教育の充実<br>③共生社会の形成に向けた人権教育の推進       |
| 基本方向5<br>健やかな体を育みます。                            | ①運動を楽しもうとする態度の育成<br>②健康な生活を送るための指導の充実と継続した家庭への啓発                  | ・教科体育の充実<br>・新体力テストの実施と結果分析<br>・マラソンチャレンジ、記録会<br>・定期健康診断の実施と疾病治療助言<br>・健康教育の実施(早寝、早起き、朝ご飯、歯磨き)<br>・安全な学校給食の実施<br>・栄養士による食育指導の実施                             | 3          | 3          | 3           | 4           | ①規則正しい生活習慣の確立<br>②食育の推進<br>③体育授業及び運動部活動の充実と体力の向上                              |
| 基本方向6<br>子ども一人一人に応じた、きめ細かな教育を推進します。             | ①一人一人の実態把握に基づいた個別の指導計画の作成と活用<br>②一人一人に向き合う教育相談の実施                 | ・教育的ニーズの把握と合理的配慮<br>・特別支援教育支援員との情報交換会<br>・インクルーシブ教育の理解と推進<br>・関係機関との連携(かつの校、こもれび教室、児童相談所等)<br>・いじめアンケートの実施と教育相談<br>・共通理解を図る会議等の設定<br>・不登校の未然防止と不登校傾向への対応・対策 | 3          | 3          | 3           | 4           | ①特別支援教育の充実<br>②就学前相談の充実と小・中学校との円滑な接続<br>③不登校児童生徒の居場所づくりと学校復帰に向けた支援の充実         |
| 基本方向7<br>子どもの成長を支える魅力的で安全・安心・良質な学びの場をつくりまします。   | ①校舎内外の設備等の安全確保の徹底と危険回避行動がとれる安全指導の徹底<br>②安全管理に関する情報の確実な収集・共有・周知の徹底 | ・学校安全日の定期点検活動<br>・避難訓練、交通安全教室の実施<br>・通学路の安全確保と登下校指導(連絡メールによる情報発信と収集)<br>・不祥事防止研修会の実施<br>・長期休業前の安全指導   | 3          | 3          | 3           | 4           | ①安全・安心・良質な学校環境づくりの推進<br>②通学の安全対策<br>③学校の危機管理対策                                |
| 基本方向8<br>教職員のモチベーションと資質の向上を図ります。                | ①主体的に学習に向かい自ら学ぶ力を高める授業の構築<br>②キャリアステージに応じた研修の充実と人材育成              | ・算数科と体育科を中心とした研究推進<br>・研究部報による情報発信<br>・一人一提案授業の実施<br>・年次研修(1・2・3・5・中堅)の活用<br>・児童アンケートの実施と考察<br>・人事評価自己目標へのキャリア指標の活用   | 3          | 3          | 4           | 5           | ①教職員研修の充実<br>②人事評価制度とキャリアアップ研修の充実<br>③教職員の働き方改革の推進                            |
| 基本方向9<br>地域とともに特色ある学校づくりの推進に努めます。               | ①地域の歴史・伝統・文化・自然環境を生かした特色ある学校づくりの推進<br>②保護者・地域への積極的な情報発信           | ・学校運営協議会の開催<br>・地域指導者によるクラブ活動<br>・ボランティア等地域人材による支援(地域学校協働活動の活用)<br>・運動会での「花輪ばやし」披露<br>・歌声の聞こえる学校、「音楽祭」<br>・学校ホームページによる情報発信                                  | 4          | 4          | 4           | 4           | ①学校運営協議会を核としたコミュニティ・スクールの推進<br>②地域学校協働推進事業による学校の活性化<br>③学校の創意工夫による特色ある学校経営の推進 |

|   |        |
|---|--------|
| 5 | きわめて良好 |
| 4 | 良好     |
| 3 | おおむね良好 |
| 2 | やや不十分  |
| 1 | 努力を要する |

|   |                  |           |
|---|------------------|-----------|
| 5 | 実現状況は極めてよい       | 達成率90%以上  |
| 4 | 実現状況は良好である       | 達成率80~90% |
| 3 | 実現状況はおおむね良好である   | 達成率60~79% |
| 2 | 実現状況はやや不十分である    | 達成率50~59% |
| 1 | 実現状況は不十分で努力を要する。 | 達成率49%以下  |